

図書館だより

〒519-0505 伊勢市小俣町本町2番地
 電話 0596-29-3900 FAX 0596-29-3902
 ホームページ <https://iselib.city.ise.mie.jp>
 X (旧 Twitter) @ObataKosodate (全て半角英字)

小俣図書館 図書館行事 ご案内!

●赤ちゃんおはなし会

7月10日(木) 午前11時～ <2階・会議室>
 (定員) 10組程度(当日先着順)



●たんぽぽおはなし会

7月12日(土) 午後3時～ <2階・会議室>
 (定員) 20人程度(当日先着順)

●ピッポの会・紙芝居

7月20日(日) 午前11時～ <2階・会議室>
 (定員) 20人程度(当日先着順)

●図書館おはなし会&工作

7月26日(土) 午後3時～ <2階・会議室>
 おはなしの後、「いるかのかべかけ」を作ります。
 (対象) 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
 (定員) 20人程度(当日先着順)

●上映会

7月19日(土) 午後3時～ <2階・視聴覚室>
「恐竜超世界 第1集」 <<49分>>
 (定員) 20人程度(当日先着順)



●『こんとあき』フォトスポット

7月12日(土)～27日(日) <1階・カウンター横>
 絵本『こんとあき』のタペストリーが小俣図書館にやっ
 きます! 「こん」のぬいぐるみと一緒に写真を撮ろう!

※「★」の行事は、申し込みが必要です。
 ※行事詳細は小俣図書館のポスター・チラシをご覧ください。
 ※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合がございます。ご了承ください。

●「わくわく! ムシフェスタ☆」抽選券配布

7月12日(土)～8月28日(木) <1階・カウンター>

小俣図書館で貸し出しをしたり、様々なイベントに参加
 したりして、「わくわく! ムシフェスタ☆抽選会」
 に参加するための抽選券を集めよう!
 (対象) 小学生以下



●大好き!! 『こんとあき』

～林明子さんの絵本おはなし会～

7月13日(日) 午後3時～ <2階・会議室>
 林明子さんの名作『こんとあき』『はじめてのおつかい』
 の読み聞かせをします。おはなしの後、『こんとあき』
 クイズラリーに挑戦! ぬりえのお土産もあります♪
 (対象) 小学生以下(就学前の子どもは保護者同伴)
 (定員) 30人程度(当日先着順)

●展示会「戦争と平和を考える」

7月19日(土)～8月17日(日) <2階・ギャラリー>
 ※最終日は午後3時まで。
 わたしたちのまちと、わたしたちの大切な人の心を戦争
 の影がおおいつくした時代がありました。当時にあった
 もの、今も目の前にあるものをみつめ、戦争と平和を考
 える展示を行います。

●図書館でBOOKビンゴ!!

7月19日(土)～8月31日(日)
 図書館の本を読んで、ビンゴにチャレンジ!
 ビンゴカードが完成した人には🎁プレゼントがあるよ!
 ※1階・カウンターでビンゴカードを配布します。

●Hello!! English

～英語えほんおはなし会～

7月21日(月・祝) 午後3時～ <2階・会議室>
 ALTによる英語を楽しむおはなし会です。簡単な英語
 絵本を、英語と日本語で読み聞かせをします。
 (対象) 小学生以下の子どもとその保護者
 (定員) 20人程度(当日先着順)



★調べ学習講座 2025 昔の土器の拓本体験!

7月27日(日) 午後2時～ <2階・会議室>
 小俣町内から出土した土器片の紋様を写し取る「拓本」
 体験を行います。遺跡や土器の解説もあります。
 (講師) 山本翔麻さん(郷土史家)
 (対象) 小学生(3年生以下は保護者同伴)
 (定員) 20人程度(先着順)
 (申込み) 7月5日(土) 午前9時から、直接または
 電話で小俣図書館へ

開館時間 午前9時～午後7時
 休館日 毎週火曜日、第2金曜日
 年末年始、特別整理期間

最寄りのバス停
 「小俣図書館」

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
 1団体50冊1か月以内(うち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー

7月						8月							
日	月	火	水	木	土	日	月	火	水	木	土		
		1	2	3	4	5					1	2	
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
							31						

伊勢市立伊勢図書館 7月号 図書館だより

No.281

令和7年(2025年)7月1日発行
編集・発行 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社図書館流通センター
住所 〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35
電話 0596-21-0077 FAX 0596-21-0078
ホームページ <https://iselib.city.ise.mie.jp>
一般・X(旧twitter) @toshokan_iselib
子育て・X(旧twitter) @isetoshokan
YA・X(旧twitter) @IselibYa



「おはなし会」

えほんの
よみかかせ
かみしばい
など

《日時》 毎週 土曜日 午後2時30分～

《場所》 1階・おはなしコーナー

7月5日/おにいさん、おねえさんによるおはなし会

7月19日・26日/おはなしプーさんによるおはなし会

↓↓12日は夏のおはなし会スペシャルをします↓↓
※申込が必要です



おはなしプーさんの夏のおはなし会スペシャル

《日時》 7月12日(土) 午後2時～

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 3歳～小学生(未就学児は保護者同伴)

《内容》 いつものおはなし会がパワーアップ! 大型絵本や大型紙芝居、簡単な工作を行います。

外国語指導助手(ALT)による英語絵本の読み聞かせもあります(小学校低学年向けの内容です)。

《定員》 20人(先着順)

《申込》 6月28日(土) 午前9時から、

直接カウンター、電話・FAXで伊勢図書館まで



「あかちゃんえほんのじかん」



《日時》 7月24日(木) 午前11時～

《場所》 2階・視聴覚室

《内容》 あかちゃんむけの絵本の紹介や、手あそびなどをします♪

「あかちゃんえほんのじかん」は、毎月第4木曜日です。

★ 夏休み子ども映画会、上映会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかん は、申込不要です♪

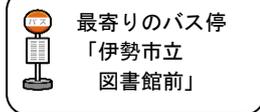
開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・

年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)



最寄りのバス停
「伊勢市立
図書館前」

* 伊勢図書館・休日カレンダー *

7月

8月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
							31						

※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合があります。ご了承ください。



「上映会」

《日時》 7月13日(日)

午後2時～(開場:午後1時45分)

《場所》 2階・視聴覚室 《定員》 40人(当日先着順)

「宮沢賢治 銀河鉄道の夜 プラネタリウム版」
(上映時間 38分)



「スターリーテイルズ 星座は時をこえて」
(上映時間 28分)

2本立てでお送りします!

★夏休み子ども映画会★

《日時》 7月27日(日)

午後2時～(開場:午後1時45分)

《場所》 2階・視聴覚室 《定員》 40人(当日先着順)

「忍たま乱太郎の宇宙大冒険
with コズミックフロント☆NEXT」
(アニメーション 50分)



図書館工作2025

～ひらいてびっくり!のび～る絵本～

《日時》 7月21日(月・祝) 午後2時～3時

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 5歳～小学生(未就学児は保護者同伴)

《内容》 ひらくと絵がかわるのび～る絵本をつくろう!

《定員》 8人(先着順)

《申込》 7月6日(日) 午前9時から、
直接カウンター、電話、FAXで伊勢図書館まで



お仕事やってみ隊! in トショカン

《日時》 7月20日(日) 1～4年生向け

午後1時30分～2時30分

8月3日(日) 5・6年生向け

午後1時30分～3時

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 小学生(1～4年生向けは保護者同伴)

《内容》 図書館で働いているひとたちのウラガワをいっしょに体験しちゃおう!

《定員》 各日4人(先着順)

《申込》 7月5日(土) 午前9時から、
直接カウンター、電話、FAXで伊勢図書館まで



もちもの

・うで時計
・伊勢図書館の
利用者カード

両館共通

第16回 読書感想画展2025 作品募集

《内容》 本を読んで心に浮かんだあなただけの風景を自由に描いてみませんか?

応募いただいた読書感想画は後日、伊勢・小俣両図書館で展示します

《応募方法》

7月3日(木)～8月31日(日)に

本を読んだ感想を絵にしたもの(八つ切り画用紙・横書き・画材は自由)を、直接どちらかの図書館窓口へ





本のごあんない

〔一般書〕この夏ホラー小説に挑戦！

連日の猛暑で寝苦しい真夏の夜。つい読みたくなるのは、暑さを忘れさせてくれるような、背筋が凍る怖い話ではないでしょうか。怖い話が苦手なあなたも読める怪談話、短編ホラーから日本ホラー小説大賞を受賞した本格的なホラーまで、夏におすすめの怖い小説を紹介します。今年の夏はホラー小説に挑戦しよう！

- ◎怪談刑事（青柳碧人／著 実業之日本社）
- ◎営繕かゝるかや怪異譚（小野不由美／著 KADOKAWA）
- ◎珈琲怪談（恩田陸／著 幻冬舎）
- ◎夜市（恒川光太郎／著 KADOKAWA）
- ◎そこにいるのに（似鳥鶏／著 河出書房新社）



〔児童書〕「戦争と平和 ～戦後80年～」

今年で第二次世界大戦が終わってから80年がたちました。これは、日本が長い間戦争をしていないことをうれしく思うことでもあり、心配なことでもあります。なぜなら、戦争を知っている人がどんどん少なくなり、体験を通して平和の大切さを伝えてくれる人が減っているからです。この夏は本を読んで、ぜひ「戦争と平和」について考えてみてください。「世界中が平和になる」ために、わたしたち一人一人ができることはなんですか？

- ★やくそく ほくらはぜったい戦争しない（那須正幹／さく 武田美穂／え ポプラ社）
- ★野ぼら（小川未明／著 淵／絵 汐文社）
- ★がっこうかっぱの生まれた日（山本悦子／作 市居みか／絵 童心社）
- ★バウムクーヘンとヒロシマ ドイツ人捕虜ユーハイムの物語
（柴山ひろみ／著 銀杏早苗／絵 くもん出版）
- ★おとうとのねじまきパン ずっとむかし、満州という国であったこと（高橋うらら／著 合同出版）



〔YA〕短編集

今月の特集は短編集です。気になったタイトルから読み始めたり、連作を毎日ひとつずつ読んだり、短編集だからこそできる読み方を楽しんでみるのもいいかも？

〔一般書〕

- ◎すべての愛しきLifeへ（くすのきしげのり／著 瑞雲舎）
- ◎ホロヴィッツホラー（アンソニー・ホロヴィッツ／作 田中奈津子／訳 講談社）

〔児童書〕

- ◎「君色パレット 多様性をみつめるショートストーリー」シリーズ（岩崎書店）
- ◎24のひらめき！と僕らの季節（田丸雅智／著 河出書房新社）
- ◎西の果ての白馬（マイケル・モーパーゴ／作 ないとうふみこ／訳 徳間書店）



※伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

伊勢の戦災

戦後 80 年。今は平和なこの地にも戦争による悲劇がまきおこった時代があった。太平洋戦争時、伊勢にもたらされた被害の一端を紹介したい。

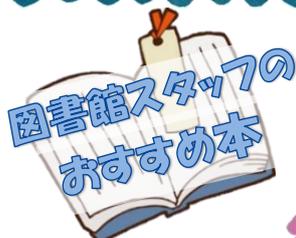
日本中が戦争一色に染まる中、中国大陸や東南アジアといった戦地へ伊勢出身の兵士も出征し多くの命が犠牲となった。また、明野陸軍飛行学校では戦闘機の戦技教育を行っていたが、昭和 19 年には教育と並行して頻繁に防空任務に就くようになり、戦争末期には特攻隊も編制された。この地から特攻隊員として出陣し命を散らした若者がいたのである。

市内に暮らす人々も昭和 20 年になると米軍による空襲を幾度も受けるようになった。特に被害が甚大だったのが 7 月 29 日未明の宇治山田市（現伊勢市）への大空襲である。一万数千発の焼夷弾が次から次へと投下され、市内各所で火災が起り、吹上町、岩渕町、岡本町、船江町、本町、宮後町、曾祢町、一之木町、宮町、浦口町、常磐町、宮川町、中島町、宇治館町など市の 60% が焼失した。宮川では河川敷に人があふれ、川の中につかって難を避ける人も多かった。船江の方では燃え盛る炎のため道路が熱くなり、履物を失った者はやけどを負った。火災は朝方には大半が消えたが、二俣町にあった度会製糸は三日三晩燃え続けた。焼失家屋は 4,859 戸を数え、亡くなった方は 75 名、負傷者 117 名に及んだ。国鉄山田駅や専売局山田出張所、度会地方事務所、県立宇治山田中学校、県立宇治山田工業学校、厚生国民学校、造神宮事務所、神宮宇治工作場などの施設もこの空襲で焼失した。

戦争体験者が減っていく中、当時の様子を伝える写真や悲惨な体験談などが記された資料はますます貴重なものとなっていくだろう。この節目の年にそうした資料に触れてみてはいかがだろうか。

- 伊勢市史 第 4 巻 近代編（伊勢市／編集 伊勢市）
- 伊勢志摩の 100 年 写真アルバム（櫻井治男／監修・執筆 樹林舎）
- 記録が語る伊勢市の災害（荒木駿／著 光出版印刷株式会社）
- 図説伊勢・志摩の歴史 下巻 明治時代→昭和戦後（伊勢・志摩の歴史刊行会／編 郷土出版社）

ふるさとの散歩道
小俣図書館編



今月は小俣図書館のスタッフ 2 人が本を紹介します。



出版を支える
校正・校閲の世界

「文にあたる」

（牟田都子／著 亜紀書房）

本に限らず、雑誌や新聞、カタログなど幅広く取り扱い、それらの誤字脱字のチェックや事実確認などをおこなうのが校正の仕事。しかし校正を経ずとも本は出せる。それでも校正を入れる意義とは――。校正という仕事の精密さ、難しさに驚かされる。



Q. 校正は何に例えられることがある？

答えは、本を読んでみてください！

一般書

「楽しく学べるはにわ図鑑」

（かみゆ歴史編集部／編
朝日新聞出版／編著 朝日新聞出版）



古墳の基礎知識や深掘り知識、人物・動物・家や武器などを表した 150 体のはにわを楽しく学べる 1 冊です！2024 年 3 月に国宝に指定された宝塚 1 号墳（松阪市）の国内最大サイズの船形埴輪も掲載されています。巻末のミュージアムガイドを参考に、全国各地の素朴でカワイイはにわに会いに行ってみてはいかがでしょう？

古代ロマンに触れることができる
国宝・重要文化財のはにわが大集合!!

Q. 国宝に指定された宝塚 1 号墳（松阪市）で出土した船形埴輪は全長何センチでしょうか？